

松本地区の誇り

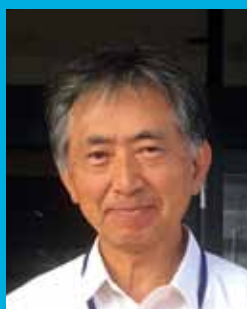
自然豊かな底喰川と共に

底喰川は、田んぼの中に自然に湧き出てくる川である。昭和40年に1級河川に指定された。古来暴れ川として知られ、地元には川の怒りを鎮めるために人身御供をささげたことや、修行中のお坊さんの千日坊が人柱になった言い伝えがある。ほぼ松本地区の中心を東西に流れている自然豊かな川を改修前から見据え、しっかり住民の愛情が注がれる豊かな自然あふれる川にしていこうと考えている。



自治会連合会と共に、定期的に川の自然を守るための清掃活動を展開している。改修工事までに、川を美しく守り、自然豊かな川として復活させ、改修後も、住民に親しまれる川として未来へ伝える活動につなげていく。

教育事業と連動して、川に興味を持ってもらうためのイベントを開催。改修された川の美化をどのように保てるか、住民サイドで、自然を守り考え実行することのできる心を育てる事業を開催している。



底喰川を考える会代表 小山 弘三さん

小学6年から当地区在住。川とは魚釣りなど自然と親しむことで関わってきた。平成11年頃から水害に取り組み一応の見通しがたったことを機に「自然豊かな底喰川を取り戻すことを考えている。昔のような生物空間を実現したい」と話す。

松本公民館

住 所／福井市文京1-29-1
電 話／0776-22-0085

交通機関／京福バス「松本小学校前」
バス停から徒歩1分、えちぜん鉄道「まつもと町駅」から徒歩6分